

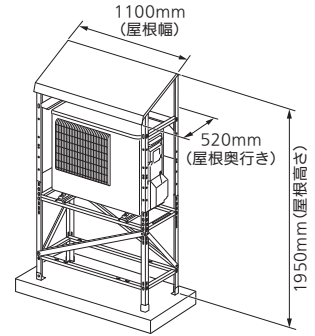
形名	形名コード
GT-124B-A	58R118
GT-124B-B	58R119
GT-124B-C	58R120

電気給湯機用 防雪架台

形名

GT-124B-A、GT-124B-B、GT-124B-C

※適用機種は、当社カタログ・給湯機の据付工事説明書に記載してあります。



据付工事説明書 (販売店・工事店様用)

工事完了後、本書をお客様へお渡しください。

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この「据付工事説明書」を必ずお読みください。据付工事は販売店または専門業者が施工してください。

安全のために必ずお守りください

<h3>警告</h3>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	<h3>注意</h3>	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつきます。
	据付は質量に十分に耐える所に確実に (転倒や落下によるけがの原因) 指示に従う 当社指定部品を必ず使う (火災・感電・水漏れの原因)		架台の下にものを置かない ヒートポンプユニットのドレン水で汚損する場合があります。

【お願い】 家屋等からの落雪の影響を受ける場所には設置しないでください。落雪により防雪架台の屋根が変形するおそれがあります。

1. 使用部品

GT-124B-A 防雪架台(高置台)

<A①> 架台脚 4本	<A②> 架台-長 4本	<A③> 架台-短 シール無し×3 シール付き×1 4本	<A④> ベース 2本	<A⑤> 筋交い-長 2本	<A⑥> 筋交い-短 2本	<A⑦> 六角ボルト M8×16 34本
<A⑧> ワッシャー-M8※1 34個	<A⑨> ナットM8※2 34個	<A⑩> ワッシャー付き六角 ボルトM8×25 4本	<A⑪> ワッシャー-M8※1 4個	<A⑫> ナットM8※2 4個	<A⑬> 転倒防止金具 2本	※1.<A⑧>と<A⑪>は 同一仕様品 ※2.<A⑨>と<A⑫>は 同一仕様品

GT-124B-B 防雪架台(防雪屋根)

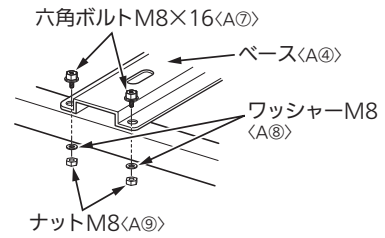
<B①> 屋根脚-長 2本	<B②> 屋根脚-短 2本	<B③> 屋根本体 1個	<B④> 屋根脚支え 1本	<B⑤> 六角ボルトM8×16 22本	<B⑥> ワッシャー-M8 22個	<B⑦> ナットM8 22個
-------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------------	-----------------------------	--------------------------

GT-124B-C 防雪架台(防雪板 後・左)

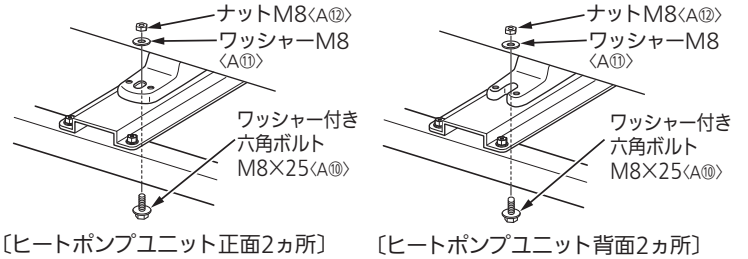
<C①> 背面パネル 1個	<C②> 側面パネル-大 1個	<C③> 側面パネル-小 1個	<C④> 背面パネル 押さえ 1本	<C⑤> 六角ボルト M8×16 12本	<C⑥> ワッシャー-M8 12個	<C⑦> ナットM8 12個	<C⑧> タッピングねじ 4×12 6本	<C⑨> 隙間埋め テープ 1個
-------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------------------	-------------------------------

4. ヒートポンプユニットの取付

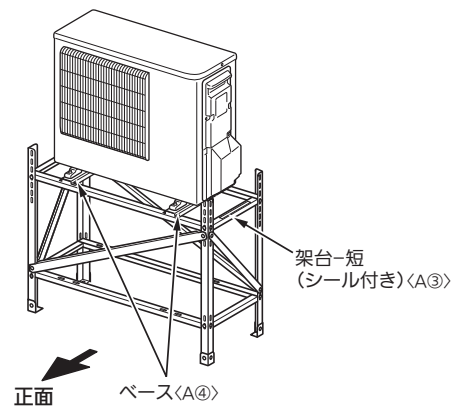
- (1) 上側の架台-長<A②>にベース<A④>を六角ボルト M8×16<A⑦>、ワッシャーM8<A⑧>、ナットM8<A⑨>で固定する〔正面2カ所、背面2カ所〕
- ベースの間隔はヒートポンプユニットの脚位置で決めてください。



- (2) ベースの長穴にヒートポンプユニットの脚をワッシャー付き六角ボルトM8×25<A⑩>、ワッシャーM8<A⑪>、ナットM8<A⑫>で固定する
- ヒートポンプユニットの脚は4カ所とも確実に固定してください。

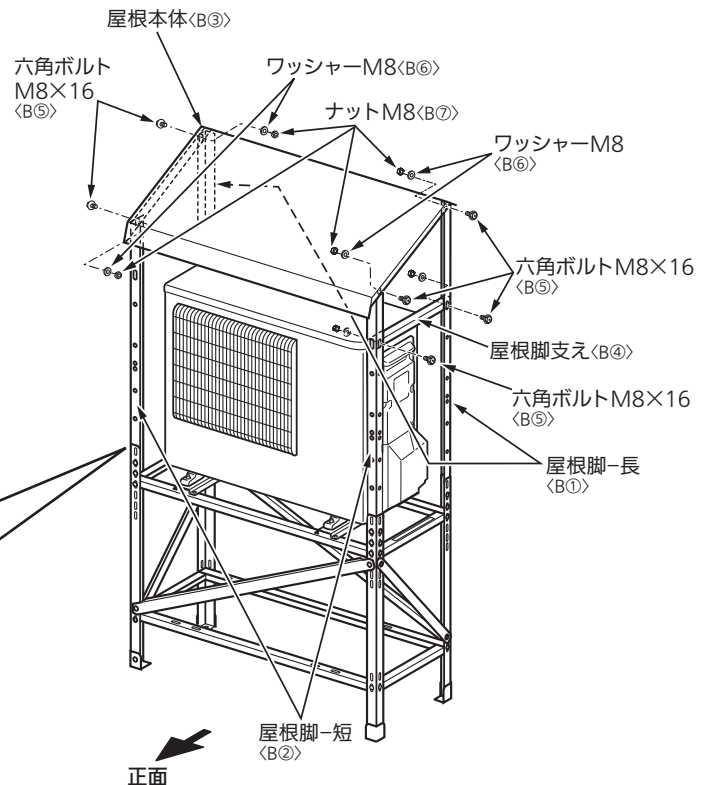


- (3) 給湯機の据付工事説明書にしたがって、配管工事、電気工事、アース工事を行う

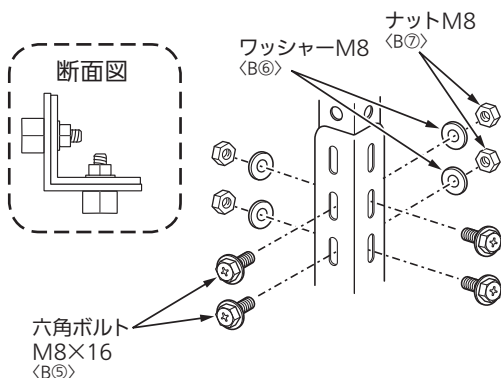


5.GT-124B-B 防雪架台(防雪屋根)の組立

- (1) 屋根脚-短<B②>が正面側、屋根脚-長<B①>が背面側になるように六角ボルトM8×16<B⑤>、ワッシャーM8<B⑥>、ナットM8<B⑦>で固定する
- (2) 屋根本体<B③>を屋根脚に六角ボルトM8×16<B⑤>、ワッシャーM8<B⑥>、ナットM8<B⑦>で固定する
- (3) 屋根脚支え<B④>を架台右側の屋根脚の内側に六角ボルトM8×16<B⑤>、ワッシャーM8<B⑥>、ナットM8<B⑦>で固定する



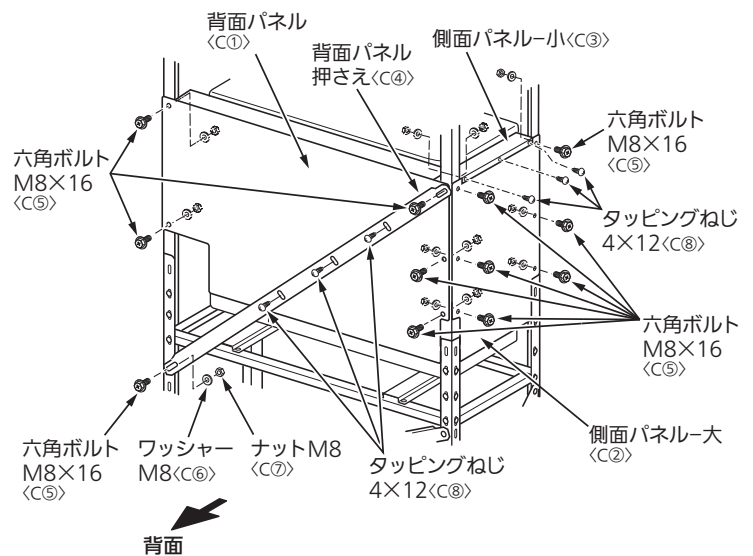
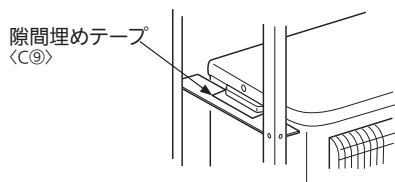
- (4) GT124B-A防雪架台(高置台)に屋根脚-長(背面2本)、屋根脚-短(正面2本)をそれぞれ下図のように固定する



6. GT-124B-C 防雪架台(防雪板 後・左)の組立

設置するヒートポンプユニットの天面と各パネルが水平となるように取り付けてください。

- (1) 背面パネル<C①>を六角ボルトM8×16<C⑤>、ワッシャーM8<C⑥>、ナットM8<C⑦>で固定する
- (2) 背面パネル押さえ<C④>を六角ボルトM8×16<C⑤>、ワッシャーM8<C⑥>、ナットM8<C⑦>、タッピングねじ4×12<C⑧>で固定する
- (3) 側面パネル-大<C②>を六角ボルトM8×16<C⑤>、ワッシャーM8<C⑥>、ナットM8<C⑦>で固定する
- (4) 側面パネル-小<C③>をタッピングねじ4×12<C⑧>で側面パネル-大に固定する
- (5) ヒートポンプユニットの取っ手部と側面パネル-小の間に隙間がある場合は、隙間埋めテープ<C⑨>を使って隙間を埋める



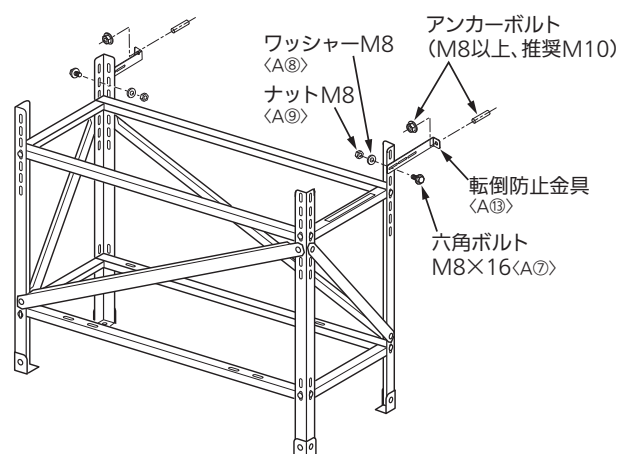
7. 取付後の確認

- (1) 防雪架台のボルト、ねじが右表の指定の締付トルクで締結されていることを確認する
- (2) 架台脚がアンカーボルトで基礎に固定されていることを確認する
- (3) 防雪架台およびヒートポンプユニットにがたつきがないことを確認する

部品名	締付トルク
六角ボルトM8	30~35Nm
ワッシャー付き六角ボルトM8	10~15Nm
タッピングねじ4×12	1.5~2Nm

8. 転倒防止金具の取付(必要な場合)

- (1) 転倒防止金具<A⑩>を六角ボルトM8×16<A⑦>、ワッシャーM8<A⑧>、ナットM8<A⑨>で固定する
- (2) 転倒防止金具<A⑩>をアンカーボルトで壁面に固定する



〔GT-124B-A 防雪架台(高置台)を固定する場合〕

※GT-124B-B、GT-124B-Cを取り付ける場合は、屋根脚-長<B①>と壁面を固定してください。